

## 東日本大震災・原発破壊

3月11日、午後2時46分、青森、岩手、宮城、福島、茨城、千葉の東北から関東地方など太平洋沿岸をM9.0の大地震が襲いました。死者・行方不明者合わせておおよそ3万人を超す状況です。壊滅・損壊の建物は多数。激しい揺れと高さ5~20mを超す津波の襲来で、壊滅状態となった市や町、集落が多数あります。各地の避難者の総計はおおよそ22万人(3/25現在)と集約されています。

CU東京は、亡くなられた多くの方々に哀悼の意を表し、行方不明となっている方々の発見を願うとともに、避難されている方々にお見舞い申し上げます。

5月1日、  
開会 11時  
デモ出発 12時20分  
代々木公園



第82回 中央ミーティングに参加しよう!!

被災地には消防、日赤などの医療団体、警察、自衛隊をはじめ各国からの援助隊が入って懸命の捜索、被災者救出などがおこなわれています。民医連など医療関係者もチームを編成して現地で活動しています。広範囲の被災地、がれきがいたる所があり、行方不明

者の捜索も困難を極め、必要な食糧が届かない、治療が十分にできないなどの現実があります。

## 見直せ原子力行政・原発列島

同時に深刻なのは、東電福島第一原発の1~4号機の損壊です。これまで東電・政府の

公開される情報の不正確さが、国民に多くの不安を募らせています。

高濃度放射線がすでに拡散。各地の取水口にも基準値を上回る放射能が検知されています。原発付近住民は避難させられており、多くの国民の被爆も心配されます。放射線漏えいを抑え、被爆対策の徹底が東電・政府の最大の責務です。そして国民が冷静に行動できる正確な情報を公開すべきです。

避難している原発地元住民や農産物・酪農従事者に対して東電・国は最大規模の支援策を行なうべきです。そして原発列島の我が国、「安心神話」ですすめる原発行政は見直すべきです。

## 復興、ガンバレ東日本

すでに全国から被災地へ救援物資、義援金が寄せられています。労働組合からも救援募金をはじめ救援活動が取り組まれています。『ガンバレ東日本』、全国が心ひとつにして国難を乗り越える、復興の取り組みに私たちも協力をしていきましょう。

### 支部の動き

#### 【千代田・中央支部（ユニオンちよだ）】

3月26日、千代田区労連事務所にて全労連共済の説明会を開催しました。参加者は13人です。現在、解雇問題などで会社と交渉中の労働者やその家族、新しい組合員、労組活動家OBの方などです。

#### 【江東・地域労組こうとう】

3月30日、全労連共済説明会を開催。20人が参加しました。説明会終了後、交流会となり親睦も深めることができました。